

数理・データサイエンス教育研究センターが 株式会社ニトリホールディングスによる寄附講座を設置

【概要】

北海道大学数理・データサイエンス教育研究センターは、令和元年8月1日、新たに寄附講座「ニトリみらい社会デザイン講座」を設置します（寄附者：株式会社ニトリホールディングス）。

【寄附講座設置に至った経緯】

札幌市、北海道大学、株式会社ニトリホールディングスの3者は令和元年7月24日付けで「みらい IT 人財」育成のため連携協定を締結します。本寄附講座はその目的達成の一環として株式会社ニトリホールディングスの寄附により設置するものです。超スマート社会－Society5.0－の実現に向けては国をあげて推進しているところですが、本寄附講座は数理・データサイエンス教育研究センターが有するノウハウを活用して、高度データサイエンス人財の育成を図ります。

【主な活動内容】

- (1) データ分析・データ活用等の研究活動を通じた人材育成
- (2) 株式会社ニトリホールディングス提供による講義やセミナーの実施
- (3) 札幌市の協力のもと、北海道大学にて実績のある高大接続^{*1}の取組
- (4) グローバルセッション：No Maps カンファレンス等におけるセッション
- (5) 社会人も含めて受講可能なデータサイエンスセミナーの実施

【設置期間】

令和元年8月1日～令和6年3月31日

お問い合わせ先

北海道大学数理・データサイエンス教育研究センター 熊木

T E L 011-706-4859 メール mdsc@academic.hokudai.ac.jp

配信元

北海道大学総務企画部広報課（〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目）

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール kouhou@jimu.hokudai.ac.jp

【用語解説】

*1 高大接続 … 高校と大学が一体となった教育改革のこと